

取扱説明書

保証書付

Rinnai®

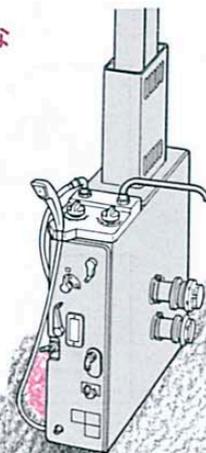
シャワー付ガスふろがま

品名：RBF-SRDP2

この取扱説明書には、シャワー付ガスふろがまを安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。

本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。

- この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
- 来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。



 **リンナイ株式会社**



本書を紛失されたときは、販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所でお買い求めください。

必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い

この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

絵表示の意味



一般的な危険
警告
注意



火災注意



高温注意



一般的な禁止



触れるな



分解禁止



火気禁止



必ず行うこと

もくじ

安全のための注意	必ずお守りください	4
各部の名前とはたらき	機器本体とお湯まわり	16
使いかた	初めて使うとき	18
	口火のつけかた	19
	給湯やシャワーでお湯を使うとき	20
	お風呂にお湯をはるとき・沸かすとき	22
凍結予防	凍結による破損防止(凍結のおそれがある場合)	24
日常の点検とお手入れ	点検のポイント・お手入れのしかた	26
故障かな?と思ったら	こんな場合は故障ではありません	28
	修理を依頼される前に	29
アフターサービス	アフターサービスについて	30
仕様	仕様	31
保証書		裏表紙

使用前に

使用する
とき

使用後
に

仕様・
保証書

必ずお守りください

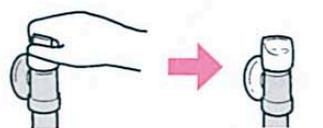
⚠ 危険

ガスが漏れたときの 処置方法

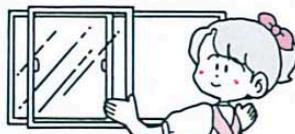


火気禁止

- ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめ、ガス栓を閉めて窓や戸を開けてから、ガス供給業者へご連絡ください。
- 係員が処置するまでは、家電製品(換気扇など)のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。
- 周辺の電話も使用しないでください。
○火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



使用をやめガス栓を閉める



窓を開ける



火気厳禁

給気管・排気管の 外れに注意



- 給気管・排気管の外れや給排気トップの損傷、詰まりに気づいたときは、すぐに使用をやめ、お買い上げの販売店へご連絡ください。
- このまま使用すると、排気が室内に漏れたり不完全燃焼の原因となります。



不完全燃焼/燃焼用空気の不足などにより機器が不完全燃焼をおこすと、一酸化炭素(CO)という毒性の強い気体が発生するため、中毒事故の原因となります。

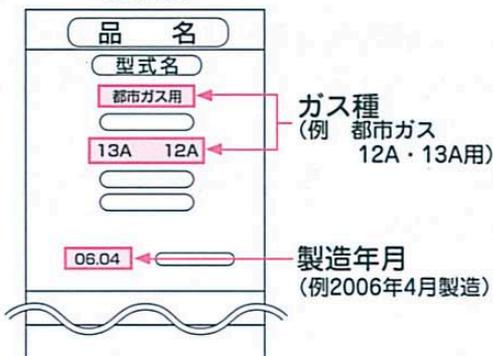
警告

ガスの種類を確認する



銘板を確認

銘板例



●銘板に表示してあるガスの種類(ガスグループ)と、お宅でご使用のガスの種類が一致しているか確認してください。ガスの種類がわからないときや、ガスの種類が一致しないときは、お買い上げの販売店またはガス事業者(供給業者)へご連絡ください。

- 表示以外のガスで使用すると、爆発点火や不完全燃焼、火災の原因となります。
- 機器を移転するときは、特にご注意ください。
- 移転先のガスの種類が銘板の表示以外のときは、移転先のガス事業者(供給業者)へ機器の改造、調整を依頼してください。

工事は資格必要

法定ステッカー(例)

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名 又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日



●この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」自身もしくはその監督のもとでなければ取り付けできません。

- この機器には、工事完了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。
- 法定ステッカーが貼付されていないときはお買い上げの販売店へご連絡ください。

●設置・付帯工事はお買い上げの販売店に依頼してください。

- 正しく設置しないと、故障や火災の原因となるだけでなく、不完全燃焼や機器の故障など様々な事故の原因となります。

必ずお守りください

警告

火災・爆発予防のために



発火注意



- 機器の上や給気管・排気管、また屋外の給排気トップの周囲には燃えやすいものを置かないでください。
- 屋外の給排気トップは洗濯物やビニールでふさがないでください。
- 洗濯物などを給排気トップ、排気管の周辺に干さないでください。
○火災や不完全燃焼の原因となります。
- 機器の上や給排気トップの周囲にはガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを置いたり、使用したりしないでください。
- 機器の上や周囲、給排気トップ、排気管の周囲にはスプレー缶を置かないでください。
○熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発することがあります。

お子様に対する注意

- 浴槽の循環口付近でもぐったりしないように注意してください。
○思わぬ事故の原因となります。
- 浴室で遊ばせないでください。
○お風呂を沸かしているときなど浴槽に水のある場合は特に、浴槽に落ちておぼれるなど思わぬ事故の原因となることがあります。
- 一人でお湯を使わせないでください。
○思わぬ事故の原因となります。

給排気トップに 囲いをしない

- 給排気トップの前方に物を置かないでください。
- 増改築などによって給排気トップを屋内の状態にしたり、囲い(波板など)をしないでください。
○不完全燃焼や火災の原因となります。

警告

異常時の処置方法



●異常燃焼(点火時や使用中にゴーと音がするような燃焼)や臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、確実に左記の処置をして、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

●地震、火災など緊急のときにも、左記の処置をしてください。

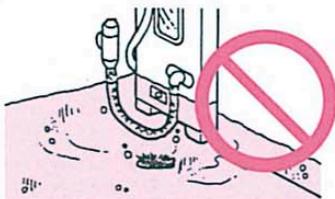
※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは…

☞ P4「ガスが漏れたときの処置方法」

排水口の詰まりに注意



掃除をする



●排水口はこまめに掃除してください。

○排水口が詰まると機器内に水が侵入し、点火時に炎があふれて火災や機器損傷の原因となります。

屋外に設置しない

●この機器は屋内設置型です。屋外には絶対に設置しないでください。

○雨水が浸入したり、炎が風にあおられて機器の故障や火災の原因となります。

分解禁止



分解禁止

●機器を分解したり、ご自分で修理・改造したりしないでください。

○けがや故障の原因となります。

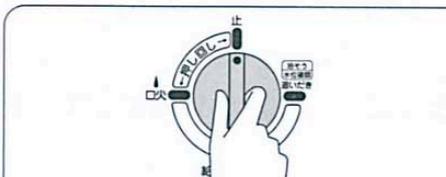
○お子さまがいたずらしないようご注意ください。

必ずお守りください

警告

就寝・外出時は 口火を消す

●就寝や外出のときは、器具栓つまみを **止** にし、口火が消えていることを確認してください。また、安全のため、ガス栓を閉めてください。



器具栓つまみを **止** にし口火を消す

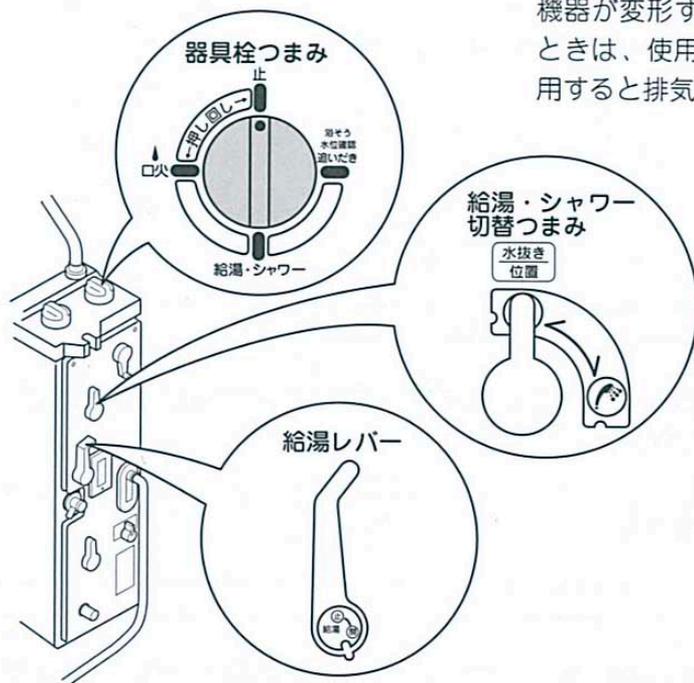


ガス栓を閉める

つまみ・レバーは マークに合わせる やけど防止

●器具栓つまみ、および給湯・シャワー切替つまみや給湯レバーはマークの位置に合わせて使用してください。

○マーク以外の位置で使用すると、水圧変化によって熱いお湯が出る場合があります。また異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。変形によるすき間ができたときは、使用を中止し修理を依頼してください。そのまま使用すると排気もれて不完全燃焼の原因となります。



イラストの機器は右タイプです。左タイプは給湯・シャワー切替つまみの表示が下記のように左右逆になります。

右タイプ	左タイプ

警告

お湯を使うとき やけどに注意



高温注意



- お湯を使うときやお湯の温度を変えたときは、必ず手で
お湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してくだ
さい。

○お湯の温度を確認しないと、熱いお湯でやけどをすることが
あります。

- お湯を一度止めて再度使用するときは、はじめに熱いお
湯が出ることがありますので、同じように確かめてくだ
さい。

○高温出湯後は配管に高温のお湯が残っていますので、特にご
注意ください。

- 体にお湯を浴びたまま、お湯の温度を変えないでくださ
い。

○熱いお湯でやけどをすることがあります。

- 給湯使用中は出湯管が熱くなりますので、やけどにご注
意ください。

- 使用中、水圧の変化などでお湯の温度が変わることがあ
りますので、特に小さなお子さまには1人でお湯を使わ
せないでください。

入浴するとき やけどに注意



高温注意



- お風呂を沸かした後は、お湯の上の方が熱くなっていま
すのでよくかき混ぜて、必ず手でお湯の温度を確認して
ください。

○熱いお湯でやけどをすることがあります。

- 追いだきのときは循環口から熱いお湯が出ますので、手
や体を近づけないでください。

- 浴槽のふたは蒸気で柔らかくなることがあります。ふ
たの上に乗ったり、手をついたりしないでください。

○おぼれたり、やけどの原因となることがあります。小さなお
子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

必ずお守りください

警告

お湯の温度を変えるとき
やけどに注意



高温注意

- お湯を使用している本人以外は、お湯の温度を変えないでください。

注意

他の機器との
接続について

- この機器をソーラー(太陽熱温水)システムに接続しないでください。
 - ご希望の温度より高いお湯が出て、やけどをすることがあります。

給排気トップに
指や棒を入れない

- 給排気トップに指や棒を入れないでください。
 - 故障やけがの原因となります。

機器に乗らない
無理な力を加えない

- 機器本体や付帯設備の上に乗ったり、重量物をのせたり給気管や排気管を押したりしないでください。
 - 故障やけがの原因となります。機器に無理な力が加わると、破損や故障の原因となります。
- 出湯管にぶら下がったり、タオルをかけたりしないでください。また、出湯管にホースをつないで使用しないでください。
 - 故障やけがの原因となります。

⚠ 注意

用途について

- 浴室の給湯やシャワーおよびお風呂の追いだき以外の用途には使用しないでください。
- 思わぬ事故の原因になることがあります。

機器と給排気トップ・排気管にはさわらないやけどに注意

- 使用中、使用後しばらくは排気管や側板・天板・防熱カバーや屋外の給排気トップとその周辺には絶対に手をふれないでください。また、機器と浴槽(壁)の間には手を差し込まないでください。
- 高温でやけどをすることがあります。小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

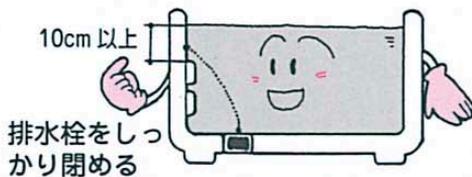


接触禁止



空だきを防止するために

- 追いだきをするときは、浴槽の水位が上部循環口より10cm以上あることを確認してください。
- 水位が低いと空だしし、機器の寿命を短くするだけでなく、機器の故障や浴槽の損傷、火災の原因となることがあります。



使用中自然消火したときの処置方法

- 使用中に自然に消火したときは、器具栓つまみを **止** に戻し、点検を依頼してください。
- ☞ P30「アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に」
- このまま使用すると、異常点火で大きな音がしたり、機器が変形することがあり危険です。

必ずお守りください

お願い

適合する
別売品以外は
使わない

- この機器に適合する給排気部材、別売品以外は使用しないでください。
 - 事故や故障の原因となります。
- 市販の湯ざめ防止器などを使用しないでください。
 - 釜なりや機器故障の原因となります。

循環口をタオルで
ふさがない



- 浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。
 - 追いだきしたとき、機器内のお湯が沸とうしてやけどをするおそれがあります。

日本国内向けです



国内でのみ使用する

- この機器は日本国内向けです。海外での設置および使用はやめてください。
 - 火災の原因となるだけでなく、様々な事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

井戸水・地下水
について

- 井戸水や地下水は、水質によっては機器を腐食させる恐れがあります。地下水や井戸水を使用しないでください。

お願い

使用中に ガス栓を閉めない

- 口火、給湯シャワー、追いだき中はガス栓を閉めることで、消火しないでください。
- すぐに再使用する場合、口火点火時に異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

機器に水をかけない

- 機器にむやみに水をかけないでください。
- 故障の原因となります。

積雪時のご注意

- 積雪時は給排気トップが雪でふさがれないようにご注意ください。
- 給排気トップが雪でふさがれると、使用中自然消火したり、点火不良の原因となります。こんなときは…
- ☞ P30「アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に」
- 屋根から落ちた雪が給排気トップをふさいだり破損のおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。
- 冬期は給排気トップの下に立ち入らないでください。
- 排気に含まれる水分が凍結し、つららとなって落下してけがをすることがあります。

凍結予防について 長期間使用しないとき

- 冬期または長期間使用しないときは凍結予防を行ってください。
- ☞ P24「凍結による破損防止」

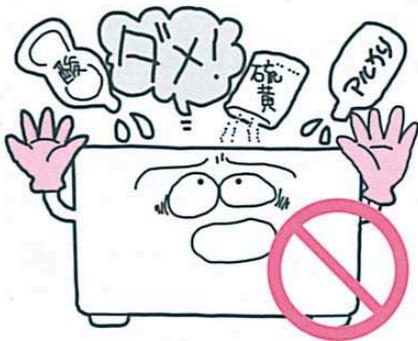
点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を点火確認窓で確認してください。

必ずお守りください

お願い

入浴剤や洗剤について



- 硫黄、酸、アルカリ、塩を含んだ入浴剤や洗剤、また沈殿物が生じるような入浴剤は使用しないでください。
○熱交換器の腐食や故障の原因となります。異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。
○使用した場合、循環不良となりお風呂沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤、消臭剤または塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐ、十分に水洗いをしてください。
○思わぬ事故や故障の原因となります。
- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く見えることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、よくすすぐと発色しにくくなります。

ガスの供給が停止したとき

- ガスの供給が停止すると使用できません。使用中であれば停止します。
- 給湯中にガスの供給が停止するとお湯が水になります。
- 器具栓つまみを 止に戻して、ガスの供給が復帰するのをお待ちください。

断水したとき

- 断水すると使用できません。使用中に断水すると停止します。（「おいだき運転」は使用できることがあります。）
- 使用中に断水した場合は、器具栓つまみを 止に戻し、給湯レバーを止に戻して水の供給が復帰するのをお待ちください。
- 給湯レバーを止に戻さないと、水の供給が復帰したときに、水が流れたままになります。ご注意ください。

お願い

一般家庭用製品です

●この機器は一般家庭用製品です。業務用途のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。

○この場合の修理は有料となります。

給排気トップの 周囲

●植物やペットなど、給排気トップからの排気によって加熱されると困るものは、給排気トップの周囲に置かないでください。

排気について

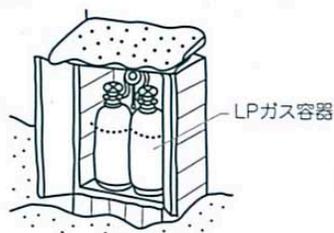
●排気が直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たるとガラスが割れたり、変色する原因になります。増改築の際などご注意ください。

飲用に使うときは

●しばらく使わなかった後の使い始めのお湯は、飲んだり調理に用いないで、雑用水としてお使いください。

寒冷地におけるLPガスの供給設備について

- 寒冷地では、LPガス容器と他の供給機器類が容器収納庫に納められているか、またその周囲に雪囲いを設けてあるかなど、LPガス容器と他の供給機器類を雪害から守る施工・措置がされているか、確認してください。これらの施工・措置がされていなかった場合は、LPガスの供給事業者にご相談してください。



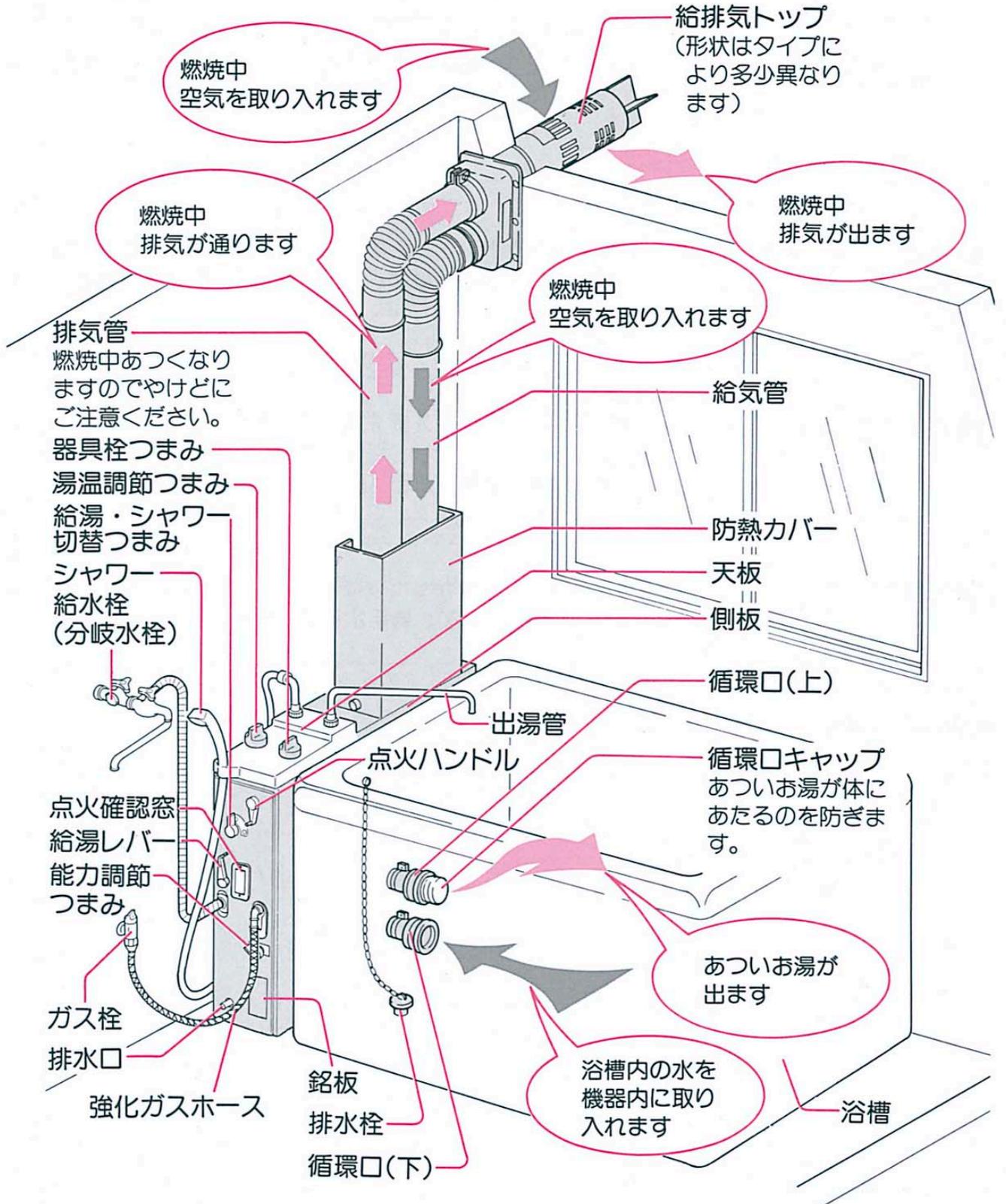
(高圧ガス保安協会発行「LPガス設備設置基準及び取扱要領 KHK S 0738(2003)より)

各部の名前とはたらき

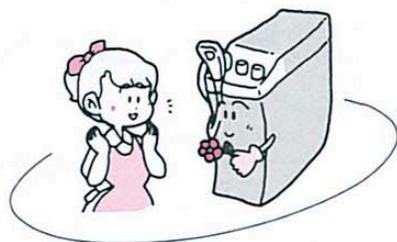
機器本体とお湯まわり

機器各部の名前を確認してください。

イラストの機器は右タイプです。本文中も右タイプで操作説明しています。左タイプは浴槽が機器の左側になり、能力調節つまみ・循環口・シャワー・出湯管などの位置また、給湯・シャワー切替つまみの表示が左右逆になります。



使いかたあれこれ



初めて使うとき

初めて使うときは準備をしてください。

18



口火のつけかた

それぞれの操作をする前に口火をつけてください。

19



給湯やシャワーでお湯を使うとき

浴室で給湯やシャワーを使うときは…。

20



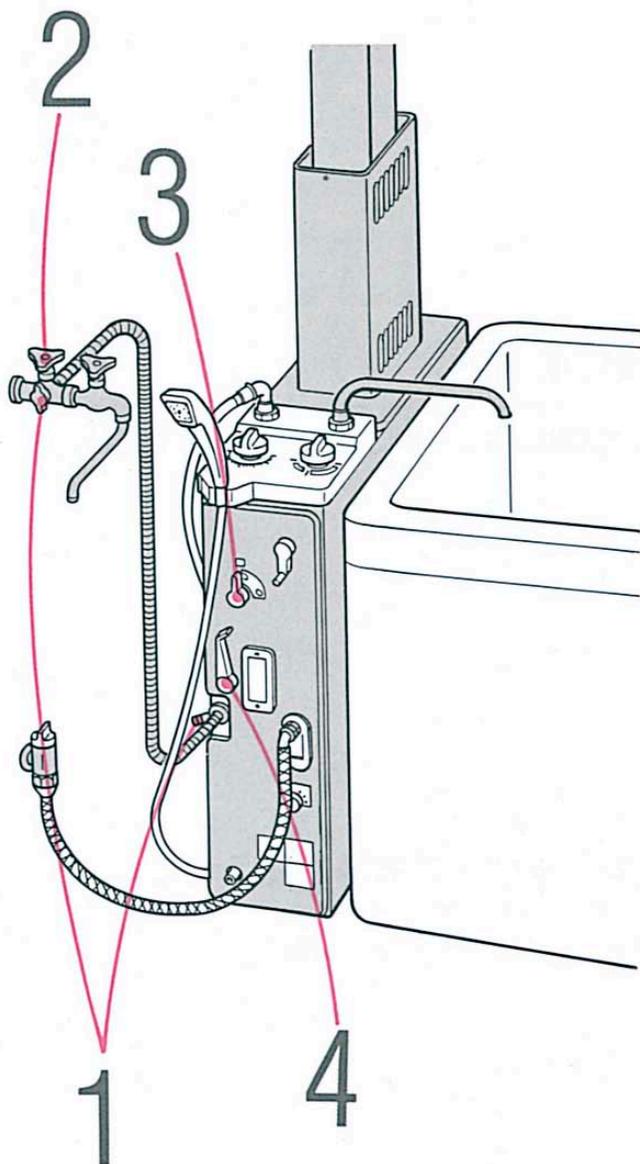
お風呂にお湯をはるとき・沸かすとき

毎日のお風呂沸かしの手順です。

22

初めて使うとき

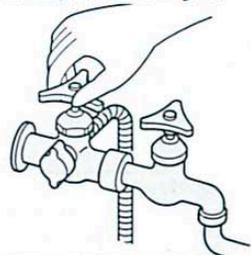
初めて使うときは、次の準備が必要です。
1~4の手順で行ってください。



1 水抜き栓つまみと分岐水栓キャップが閉まっていることを確認してください。

 P25「再び使用するとき」

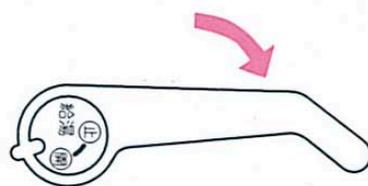
2 給水栓を開けます。



3 ガス栓は閉じたままで、給湯・シャワー切替つまみを給湯かシャワーに回します。



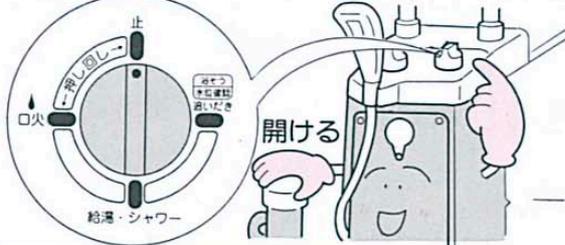
4 給湯レバーをいっぱい下げ、水が出ることを確認して止に戻します。



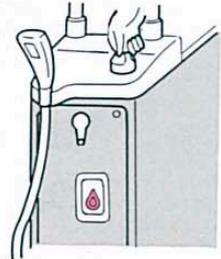
口火のつけかた

それぞれの操作をする前に口火をつけてください。

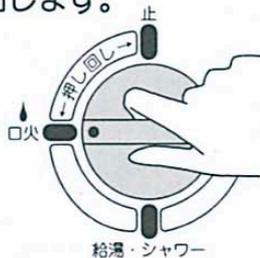
- 1 器具栓つまみが止の位置にあることを確認してからガス栓を開けます。



- 4 点火確認窓で点火したことを確認して、さらに約5秒間器具栓つまみを押し続けます。



- 2 器具栓つまみを押しながら口火の位置に回します。



- 5 器具栓つまみを離しても点火していることを確認します。

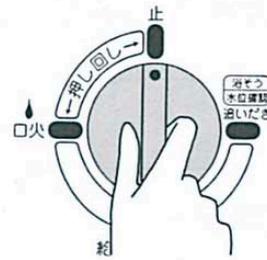
○点火しないときはもう一度2からやり直します。



- 3 口火の位置で器具栓つまみを押しのまま、点火ハンドルを右に回します。'カチツ'という音がして火花が飛び、口火に点火します。



- 6 使用後または就寝、外出のときは器具栓つまみを押しながら回し、止にして口火を消します。



⚠ 注意

点火について

- 器具栓つまみは口火の位置で15秒以上押さないでください。15秒以内で口火に点火しないときは、器具栓つまみを止の位置に戻し、2分以上間をあけてガスを逃がしてから操作しなおしてください。

○15秒以上押して点火すると、異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

消火直後の再点火について

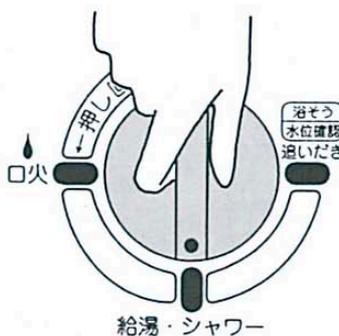
- 口火の位置から止の位置に戻した直後に再び点火するときは、2分以上間をあけてからもう一度2から操作しなおしてください。

○時間が短いと異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

給湯やシャワーでお湯を使うとき

給湯とシャワーの切替はレバーひとつで簡単です。

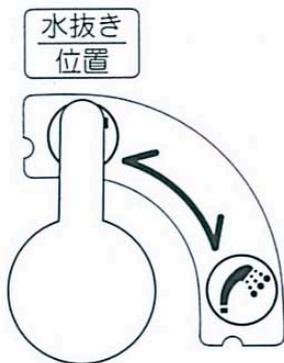
- 1** □火がついていることを確認してから、器具栓つまみを **Ⅰ** 給湯シャワーの位置に合わせます。



給湯・シャワー

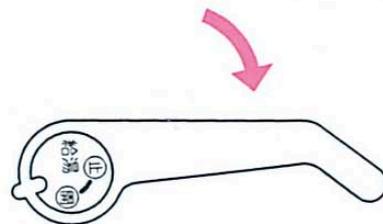
- 火がついていないときは **Ⅱ** P19「□火のつけかた」
- 水を使うときは器具栓つまみを **Ⅱ** 止または **Ⅲ** □火の位置にあわせて2,3,5の操作をしてください。

- 2** 給湯・シャワー切替つまみを給湯かシャワーのいずれかに合わせます。



- つまみを **Ⅳ** に合わせると出湯管・
- Ⅴ** に合わせるとシャワーからお湯が出せます。

- 3** 給湯レバーをいっぱいに下げます。



- お湯が出ます。

警告

やけどに注意



高温注意

- 給湯・シャワー切替つまみや給湯レバーはマーク位置に合わせて使用してください。
- 途中位置で使用すると、水圧変化によって熱いお湯が出る場合があります。

- お湯を使うときやお湯の温度を変えたときは、必ず手でお湯の温度を確かめてから使用してください。
- お湯を一度止めて、再度使用するときは、はじめに熱いお湯が出る場合がありますのでやけどに注意してください。
- 体にお湯を浴びたままのお湯の温度を変えないでください。
- お湯を使用している本人以外はお湯の温度を変えないでください。

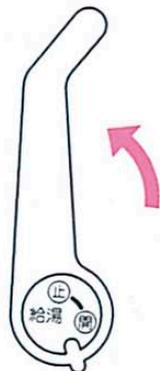
4 湯温調節つまみで湯温を調節します。



○ぬるい方に回すと湯量が増えてぬるくなり、あつい方に回すと湯量が減って熱くなります。

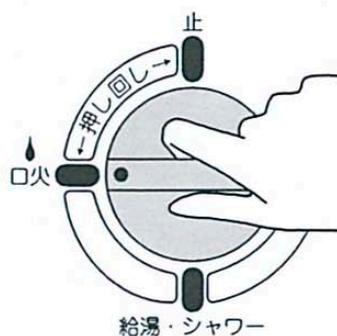
○好みの湯温が得られないときは…
 ㊦「能力調節つまみの使いかた」

5 使用後、給湯レバーをいっぱいに上げ、止にします。



○お湯が止まります。
 ○機器内のお湯が機器の排水口から排出されます。排水口からお湯が、でますので排水口から少しはなれた位置で操作してください。

6 器具栓つまみを口火の位置に回します。



○使用後または就寝、外出のときは口火を消します。

㊦ P19 「口火のつけかた6」

能力調節つまみの使いかた

夏期水温が高いときや水圧の低い地域では、湯温調節つまみを「ぬるい」にしてもお湯が熱すぎる場合があります。こんなときは能力調節つまみで調節してください。



●能力調節つまみを小の方向へ回します。

⚠ 注意

器具栓つまみについて

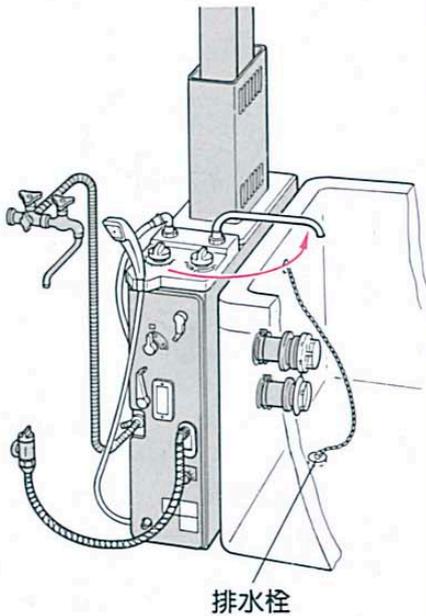
- 口火の位置から 止の位置に戻した直後に再び点火するときは、2分以上間をあけてもう一度点火しなおしてください。
 - 時間が短いと異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。
- 器具栓つまみは 口火、給湯・シャワー、追いだきの、マークの位置に合わせて使用してください。
 - 途中位置で使用すると、大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

お風呂にお湯をはるとき・沸かすとき

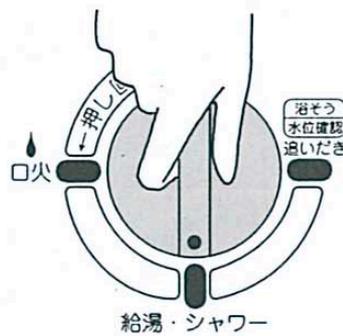
追いだきをする前にお湯をはります。水から沸かすよりも経済的です。

浴槽のお湯がぬるいときや残り湯を沸かしなおすときは下記の操作をしてください。

- 1** 浴槽の排水栓を閉め、出湯管を浴槽内に回します。

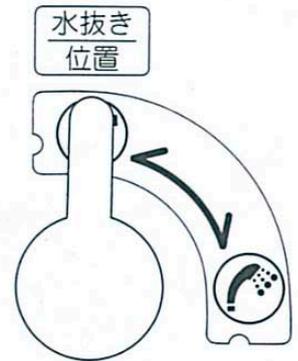


- 2** 口火がついていることを確認し、器具栓つまみを給湯シャワーの位置に合わせます。



- 口火がついていないときは
P19「口火のつけかた」

- 3** 給湯・シャワー一切替つまみを給湯に合わせます。



警告

やけどに注意

- 追いだき後は、お湯の上の方が熱くなっていますのでよくかきまぜて、必ず手でお湯の温度を確認してから入浴してください。

就寝・外出時は口火を消す

- 就寝や外出のときは、口火を消してガス栓を閉めてください。

P19「口火のつけかた6」

注意

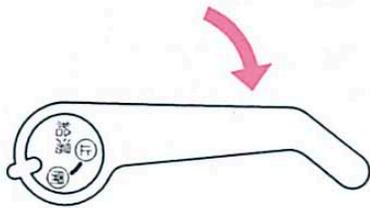
やけどに注意

- 浴槽のふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。
○小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

空だきを防止するために

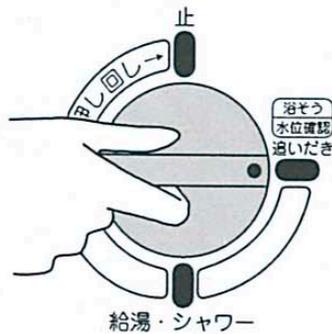
- 追いだきをするときは、浴槽の水位が上部循環口から10cm以上あることを確認してください。
○水位が低いと空だきし、機器の寿命を短くするだけでなく、循環口キャップが変形し、機器の故障や浴槽の損傷などの原因となります。

4 給湯レバーをいっぱいに下げます。
お湯が適量になったらレバーをいっぱいに上げます。



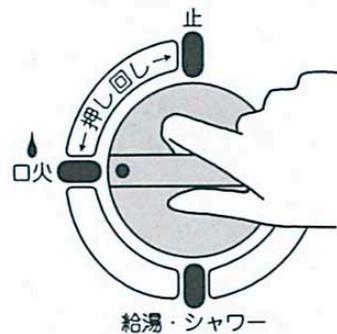
- お湯の温度を確かめてお湯はりしてください。
- お湯は上部循環口から10cm以上入れてください。

5 器具栓つまみを1追いだきの位置に合わせます。



- 追いだきをはじめます。

6 お湯が沸き上がったら器具栓つまみを1口火の位置に合わせます。



- 追いだきが終わります。
 - 使用後または就寝・外出のときは口火を消します。
- ☞ P19 「口火のつけかた6」

お湯が冷めたとき

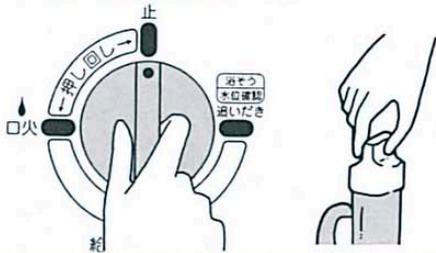
追いだきはお湯が冷めてしまったときや前日の残り湯を再び沸すときにもお使いいただけます。

- 残り湯が上部循環口から10cm以上あることを確認してから、上記の操作をしてください。
- 水位が低いときは水またはお湯を足してください。

凍結による破損防止（凍結のおそれがある場合）

冬期は暖かい地域でも、機器内の水が凍結することがあり機器の破損や水漏れの原因となります。このようなことを防ぐために、凍結のおそれがある場合や長期間使用しないときは次の処置をお取りください。次の処置を取らず、機器が破損した場合の修理は保証期間内でも有料です。

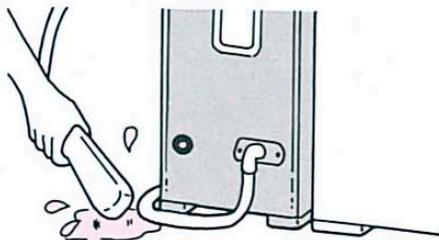
1 器具栓つまみを「止」の位置にもどし、ガス栓を閉めます。



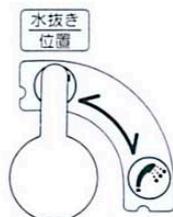
2 湯温調節つまみをぬるいにします。



3 シャワーヘッドを低くし、ホース内の水を抜きます。

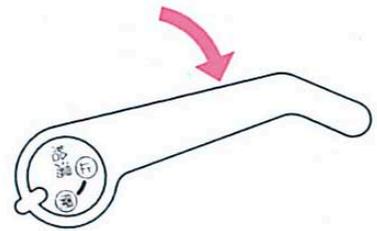


4 給湯・シャワー切替つまみを「水抜き位置」(給湯)に合わせます。



5 給湯レバーをいっぱい下げ、出湯管から水を出したあと、レバーをいっぱい上げ、止にします。

○レバーを上げると機器内のお湯が機器の排水口から排出されます。



6 給水栓（分岐水栓）をしっかりと閉めます。



7 排水口からの排水が止まってから、さらに給湯レバーの開閉操作を排水が完全に止まるまで繰り返します。

8 給湯レバーを止にし、給湯・シャワー切替つまみをシャワーに合わせます。



9 分岐水栓キャップをはずします。



10 給水接続口の水抜き栓つまみをゆるめて、給水管の水を抜きます。



11 浴槽の排水栓を開けて水を抜き、再び使用するまでそのままの状態にしておきます。

⚠ 注意

再び使用する時のご注意

- 水抜き栓つまみなどの閉めかたが不十分であったり閉め忘れたりすると水漏れします。
- 凍結、水抜き栓の閉め忘れなどによる水漏れで壁を汚したり、階下をぬらした場合の修理・補修費用はお客様の負担となります。

再び使用するとき

- 1 水抜き栓つまみと分岐水栓キャップを元通り閉めます。
- 2 P18「初めて使うとき」にしたがってください（出湯管から水が出ることを確認してください）。

お願い

凍結したときの処置

- 万一、凍結したときはガス栓・給水栓を閉めてください。
- 凍結したときはお湯は出ません。解凍するのを待ってください。
- 凍結して水のない状態で使用すると、機器故障の原因となることがあります。
- 凍結していないことの確認は、給湯・シャワー一切替つまみを給湯かシャワーのいずれかに回し、給湯レバーを開にして、水が出ることで確かめます。
- 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。水漏れなど異常に気づいたときは…

👉 P7「異常時の処置方法」

点検のポイント・お手入れのしかた

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは使用前に行ってください。

点検のポイント

機器周辺の状態

- 機器のまわりや給排気トップのそばに、燃えやすいもの加熱されて困るものはありませんか？

☞ P6「火災・爆発予防のために」

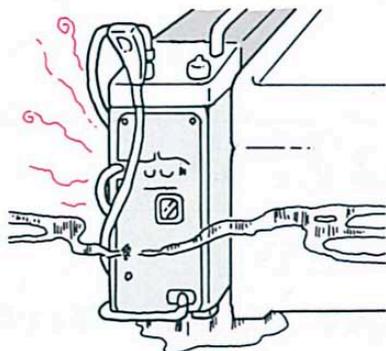
- 浴室の排水口は詰まっていますか？

○機器に浸水すると火災や機器損傷の原因となります。

☞ P7「排水口の詰まりに注意」

点検のポイント

機器の状態



- 機器本体や循環口接続部から水漏れしていませんか？

- 機器および配管からガスの臭気はありませんか？

- 使用中に異常燃焼(点火時や使用中にゴーと音のするような燃焼)や異常音が聞こえませんか？

万一異常を感じたときは……

☞ P4「ガスが漏れたときの処置方法」

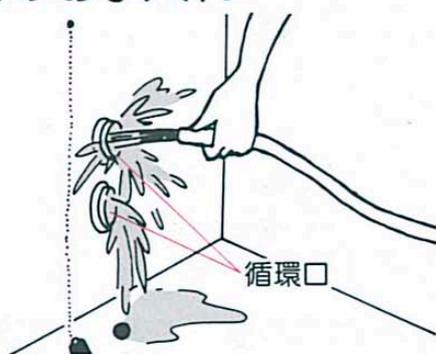
☞ P7「異常時の処置方法」

- 機器の外観に穴あきなどの異常は見られませんか？

- 口火が点火しづらくありませんか？または着火音が大きくありませんか？

☞ P30修理を依頼してください。

機器のお手入れ



お手入れ後は循環口キャップを元通りに取り付けてください。

- 機器本体のお手入れは、水にぬらした柔らかい布を固くしぼって軽くふいてください。
- 循環口のお手入れは、循環口キャップを外し、循環口に水道のホースを入れて勢いよく水を注ぎ込み、上下交互に水洗いしてください。お手入れ後は循環口キャップを元通りに取り付けてください。
- 機器を使用しないときは、浴室の窓を開けて換気をよくし、浴室内を乾燥させてください。

⚠ 注意

お手入れの際のご注意

- お手入れの前には必ずガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
- 機器と浴槽(壁)とのすきまに物などを落としたときやお手入れをする際は、手や腕を保護してから行ってください。
 - 思わぬケガをすることがあります。
- 機器は絶対に分解しないでください。
- お手入れには洗剤やシンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
 - 樹脂部品が変質することがあります。
- 機器にキズがつきますので、タワシやブラシなど固いものでこすらないでください。
- 機器本体はステンレスですが、錆びることがあります。ヘアピンや金属片を置かないでください。

点火確認窓のお手入れ

- 点火確認窓はいつもきれいにしておいてください。
 - 窓が汚れて口火の点火の確認ができないまま点火操作をくり返すと、機器内にガスがたまり、異常着火して大きな音がすることがあります。
 - 汚れがひどいときは、おもてから歯ブラシでこするときれいになります。

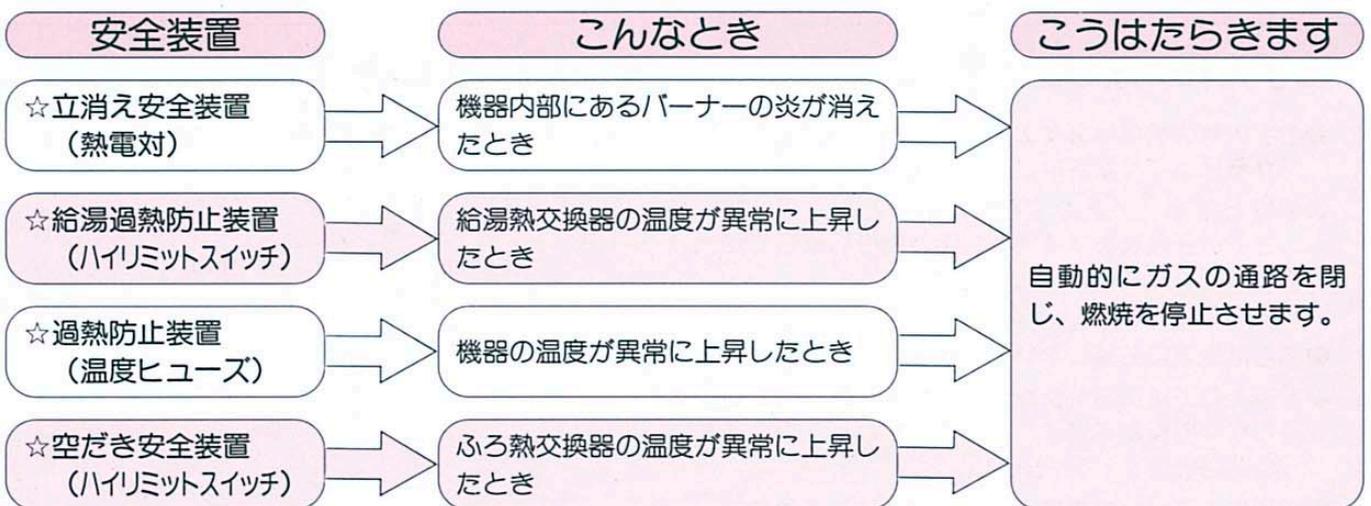
故障かな?と思ったら

こんな場合は故障ではありません

次のような現象は故障ではありません。

こんなとき	こんな理由
点火または消火後に機器から‘ポコン’と音がする。	機器の側板・天板などが熱によって膨張、収縮するとおこる音です。
寒い日に給排気トップから白い湯気が出る。	冬期には、排気に含まれる水分が冷やされて白く見えることがあります。冬にはく息が白く見える現象と同じで異常ではありません。
長期間使用しなかった後、口火になかなか点火しない。	長期間使用しなかったために強化ガスホース内に空気が入り込んでいるからです。点火操作を数回繰り返してください。
お湯が白く濁って見える。 	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで、細かい泡となって出てくる現象です。ビールやサイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違い全く無害なものです。

この機器には次のような安全装置が使用されています。



☆印の安全装置が作動するとお湯が出なくなります。こんなときは給湯レバーを止、器具栓つまみを止に戻し、20分ほどしてから操作しなおしてください。それでもお湯にならないときは、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

こんなとき	確認してください	ご覧ください こうしてください
点火しない	ガス栓は全開になっていますか?	ガス栓を全開にしてください。
	器具栓つまみを「 口火 」の位置で、約5秒間押し続けましたか?	☞P19「口火のつけかた」
	ガスメーターの安全装置（マイコンメーター）のランプが点滅していませんか?	マイコンメーターを復帰させてください。わからないときはガス供給業者へご相談ください。
	プロパンガス（LPG）がなくなっていますか?	プロパンガス（LPG）の補充をガス供給業者へ依頼してください。
給湯やシャワーが使えない	給水栓は全開になっていますか?	☞P18「初めて使うとき」
	器具栓つまみが「 給湯シャワー 」の位置になっていますか? 給湯・シャワー切替つまみが給湯かシャワーのいずれかの位置になっていますか?	☞P20「給湯やシャワーでお湯を使うとき」
追いだきが使えない	器具栓つまみが「 追いだき 」の位置になっていますか?	☞P22「お風呂にお湯をはるとき・沸かすとき」
適温のお湯が出ない	給水栓は全開になっていますか?	☞P18「初めて使うとき」
	湯温調節つまみは適切な位置になっていますか?	☞P20「給湯やシャワーでお湯を使うとき」
	能力調節つまみは適切な位置になっていますか?	☞P21「能力調節つまみの使いかた」
上記の操作をしてもなお異常のあるときや、おわかりにならないときは お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。		

※水圧が極端に低いお宅では、能力調節つまみを「小」、湯温調節つまみを「ぬるい」にしても熱いお湯が出ることがあります。こんなときは水道工事店へ給水設備の改善を依頼してください。

アフターサービスについて

アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- P28～の「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉めてから、お買い上げの販売店が当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
 - ① 製品名・ガスの種類
 - ② 品名(銘板表示のもの)
 - ③ 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
 - ④ ご住所・お名前・電話番号・道順
 - ⑤ 訪問ご希望日

転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- 裏表紙が保証書になっています。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害(虫や小動物・雑草などの侵入など)による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。

補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後7年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 別添の「連絡先一覧表」を参照してください。

お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に依頼する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

仕様

仕様表

分類名称	シャワー付ガスふろがま	
※品名	RBF-SRDP2	
型式名	SR-DP2	
外形寸法	幅200×奥行615×高さ652(mm)	
外装材質	ステンレス鋼板	
製品質量	22kg(本体のみ)	
接続口	ガス	15A(R1/2)強化ガスホース接続
	給水	15A(R1/2)
	循環パイプ	外径φ45
※※ガス消費量	給湯	6.98kW(6,000kcal/h)~15.1kW(13,000kcal/h)
	ふろ	11.6kW(10,000kcal/h)
※※給湯能力	3号相当~7号相当	
最低作動水圧	49.0kPa(0.5kgf/cm ²)	
希望水圧	78.5kPa(0.8kgf/cm ²)~686kPa(7.0kgf/cm ²)	
点火方式	圧電点火方式	
安全装置	立消え安全装置・給湯過熱防止装置・過熱防止装置・空だき安全装置	

※製品にはRBF-SRDP2-FX-L-Tなどと表示しています。

※※ガス消費量・給湯能力は、ガス種により多少異なります。

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

能力表

使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量kW(kcal/h)		出湯能力 (ℓ/min)		※沸き上がり時間 (min)
	ふろ	給湯(大)	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
13A	11.6(10,000)	15.1(13,000)	6.9	4.3	約38
12A	11.0(9,500)	14.3(12,300)	6.6	4.1	約39
7C	11.6(10,000)	15.1(13,000)	6.9	4.3	約38
6B	11.6(10,000)	15.1(13,000)	6.9	4.3	約38
6C	11.6(10,000)	14.5(12,500)	6.7	4.2	約38
6A	11.6(10,000)	15.1(13,000)	6.9	4.3	約38
5A	11.6(10,000)	13.4(11,500)	6.1	3.8	約38
5AN	11.2(9,600)	12.8(11,000)	5.9	3.7	約39
5B	11.6(10,000)	13.4(11,500)	6.1	3.8	約38
5C	11.6(10,000)	14.5(12,500)	6.7	4.2	約38
4A	11.2(9,600)	12.8(11,000)	5.9	3.7	約39
4B	11.2(9,600)	12.8(11,000)	5.9	3.7	約39
4C	11.6(10,000)	13.4(11,500)	6.1	3.8	約38
L1(6B,6C,7C用)	11.6(10,000)	15.1(13,000)	6.9	4.3	約38
L2(5A,5B,5AN用)	11.6(10,000)	13.4(11,500)	6.1	3.8	約38
L3(4A,4B,4C用)	11.2(9,600)	12.8(11,000)	5.9	3.7	約39
LPG	11.6(0.83kg/h)	14.3(1.02kg/h)	6.5	4.1	約38

※浴そう180ℓの水を、水温15℃から水温40℃にする時間

●上記はJISに規定する標準ガス・標準圧力での値です。

●出湯能力は水温、水圧により多少異なります。

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

品名 RBF-SRDP2

リンナイ シャワー付ガスふろがま 保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

- 保証期間は、お買い上げの日から1年周とし、機器本体を対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
 - 指定外の燃料、燃料の供給事情による故障および損傷。
 - ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調節の場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは30ページをご覧ください。

お買い上げ日および販売店

お買い上げ日	年	月	日
販売店名			取扱印
住所			
電話番号			

お客様へ

この保証書をお受取りになるときに、お買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表052(361)8211



連絡先

- | | | | |
|-----------------------|------------------------------|---------------------|-------------------------------|
| 本社 ☎052(361)8211 | 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号 | 札幌支店 ☎011(281)2506 | 〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目 |
| 東日本営業本部 ☎03(3471)9047 | 〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号 | 新潟支店 ☎025(247)6610 | 〒950-0864 新潟市紫竹2丁目1-74 |
| 関東支社 ☎03(3471)9047 | 〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号 | 中部支社 ☎052(363)8001 | 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号 |
| 東京支店 ☎03(3471)9047 | 〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号 | 関西支社 ☎06(6786)3601 | 〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号 |
| 北関東支店 ☎048(667)4321 | 〒331-0811 さいたま市北区吉野町1丁目396-1 | 中四国支社 ☎082(277)5131 | 〒733-0833 広島市西区商工センター3丁目4番21号 |
| 東関東支店 ☎043(273)3360 | 〒262-0033 千葉市美浜区幕張西2丁目7-1 | 広島支店 ☎082(277)5131 | 〒733-0833 広島市西区商工センター3丁目4番21号 |
| 南関東支店 ☎045(320)3051 | 〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号 | 高松支店 ☎087(821)8055 | 〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号 |
| 東北支社 ☎022(238)8315 | 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目5-5 | 九州支社 ☎092(281)3234 | 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号 |



古紙配合率70%再生紙を使用しています



この取扱説明書は地球環境に配慮し、古紙配合率70%再生紙にアメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用して印刷されています。



5101797000 AD-01